

大分の消えゆく民話を訪ね、後世に伝えて行こう

おおいた
民話の旅
ウォーキング大会

おおいた民話の旅ウォーキング大会

第31回・豊後高田市大会

～心のやすらぎ・
民話の遺産を求めて～

釣り鐘狩り場、潮吹き地蔵コース

国東半島の西側中央よりの夷（香々地町）に伝わる不思議な釣り鐘状の岩のお話。すぐ近くで火事があったとき、その岩が半鐘のように鳴り響いて近隣の人に伝えたそう。これは山村のお話だが次は海辺のお話。香々地町に羽迫という所に大変な働き者の兄弟がいた。ある日の漁でお地蔵さまを釣り上げたが海底に戻した。ところが次の漁でも網にかかり、不思議な因縁を感じた二人は家に持ち帰り祀った。さて、どんなお話になるのでしょうか。

★期 日／2017年10月8日（日）

★集合場所／豊後高田市役所香々地庁舎（スタート・ゴール）

★駐 車 場／同上の駐車場（カーナビ＝〒872-1207 豊後高田市見目110）

★受付・スタート時間／受 付 8：30～ 出発式 9：00

スタート 9：30（20・10・5キロとも）

下見／9月30日（土）

★コース概要

{20キロコース} 香々地庁舎→県道653号→広域農道横断→旧三重小学校→東夷一路一景公園（昼食）→夷谷温泉下の道→六所神社→夷耶馬公園→西夷入口から竹田川左岸を下る→国道213号横断（JA香々地斎場横）→潮吹き地蔵→江口章子生家跡→別宮八幡社（潮観橋）→国道213号横断→香々地庁舎

{10キロコース} 香々地庁舎→県道653号横断→国道213号横断（JA香々地斎場横）→県立香々地青少年の家→潮吹き地蔵→江口章子生家跡→別宮八幡社（潮観橋）→サングレイス横→海岸遊歩道→長崎鼻→国道213号横断→香々地庁舎

{ 5キロコース} 香々地庁舎→県道653号横断→国道213号横断（JA香々地斎場横）→潮吹き地蔵→江口章子生家跡→別宮八幡社（潮観橋）→長崎鼻入口→国道213号横断→香々地庁舎

★参 加 料／会員@300 一般@500 小・中・高@200

★留意事項／昼食・飲料・雨具等は各自持参、会員証・パスポート・ゼッケンもお忘れなく。

★免責範囲／ケガや事故が発生した場合は応急処置の対応と、主催団体が加入する傷害保険の範囲内で保障することになります。

問い合わせ先

NPO法人大分県ウォーキング協会事務局

TEL.FAX 097-552-0867

主催／NPO法人大分県ウォーキング協会

共催／（一社）日本ウォーキング協会

後援／大分県、大分県教育委員会、（公社）ツーリズムおおいた、大分合同新聞社、大分県国民健康保険団体連合会、大分県商工会議所連合会、豊後高田市、豊後高田市教育委員会

認定／日本市民スポーツ連名（JVA）

～今後の予定のお知らせ～

おおいた民話の旅W 11/12竹田市 12/10国東市 18年1/14臼杵市